

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルファクトリー作新台		
○保護者評価実施期間	2026年2月10日		～ 2026年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2026年3月9日		～ 2026年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりに寄り添った支援	始業前、終業前のミーティングのほか、職員間の情報共有の為にミーティングを週に1回以上行っている 保護者様からの質問や要望など職員間の情報共有漏れがないようにしている	専門的知識を高められるよう職員研修等を積極的に行う
2	身辺自立に向けた取り組み	自助具なども活用し、自発的に身辺自立に向けた取り組みができるような支援が行えるようにしている	一人ひとりに合った自助具等を見つけてできることが増えるような取り組みを増やしていく
3	法人内施設との連携	法人内施設の合同イベント等の企画に参加し児童間の関わりがもてるよう自施設に合った提案をしている	様々な体験の場が増えるようにしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出活動の機会の充実	気持ちの安定を重視し、見慣れた場所への外出等になることが多い	見慣れた場所以外で活動できる場所を探し、視察などの状況把握など事前準備を入念にして活動の幅が広がるようにしていく
2	ペアレントトレーニング等家族支援プログラムの充実	ペアレントトレーニングリーダー養成研修を修了している職員が在籍しているが実施できる体制が整っていない	実施できるよう体制を整えていきます
3	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営	避難訓練や季節行事等で近隣住民の方に協力を得るなど計画はあるが実施に至っていない	実施できるよう体制を整えていきます

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スマイルファクトリー作新台

公表日 2026 年 3 月 18 日

利用児童数 21

回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	4	0	0	子どもの人数に対して、少し狭いかなと思います	国のガイドラインに沿って設置しておりますが、備品等の配置換えなど環境整備を行い、スペース確保に努めてまいります	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1	0	0		国のガイドラインに沿って設置しております	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	0	0	0	2		写真やイラストなども用いて「何を、いつ、どこで、どうやるか」を分かりやすく掲示しております
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2	0	0	2	子どもの人数に対して、少し狭いかなと思います	活動に応じて机や椅子などの移動などを行い、活動に合わせた空間作りを行っておりますが、備品等の配置換えなど環境整備を行い、心地よく過ごせる空間作りを努めてまいります
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	0	0	0		小さな変化にも気づき、継続した支援ができるよう努めてまいります	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	0		現在提供をしている支援内容を踏まえた支援プログラムを公表しております	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	0	0	0		ニーズ把握を丁寧に行い、計画の充実に努めます
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	1	0	0	0		必要項目を整理し具体的支援の向上に努めます
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17	1	0	0	0		計画に沿った支援を継続し、充実に努めます
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	0	0	0	0		活動に変化を持たせ、充実に努めます
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	5	6	4		地域交流の機会拡充と情報発信に努めます	
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0	0		引き続き丁寧に分かりやすい説明に努めます
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	0	0	0	1		分かりやすい説明と共有の継続に努めます
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	4	2	3	3	ペアレントトレーニング、興味あります	ペアレントトレーニングの関心を踏まえ、実施の必要性や方法について今後検討してまいります
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16	2	0	0	0		日々のやり取りを大切にし共有に努めます
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2	0	0	0		面談の機会を大切に、充実に努めます
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	0	0	0	子どものマイナスな面もプラスに受け止めてくれる支援にとても感謝しています	共感的な支援の継続と更なる向上に努めます
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	8	3	3	3		交流の機会の充実と家族支援の在り方を検討します

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1	0	1		迅速な対応を行いつつ、周知の充実に努めます
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1	0	0		伝達方法を工夫し分かりやすさの向上に努めます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	1	0	0		分かりやすい情報発信に努めます
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	0		適切な取り扱いの継続と意識向上に努めます
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	3	0	2		安全対策の周知と継続に努めます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	4	0	3	避難訓練はされてると思いますが、火災、地震、水害全てかわからなかったの	定期的な訓練の実施と分かりやすい周知に努めます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1	0	2		安全対策の周知と継続に努めます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	2	0	0		丁寧な説明と迅速な対応に努めます
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	0	0	0		安心して通える環境づくりの継続に努めます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	0	0	0		楽しみながら通える支援の継続に努めます
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	0	0	0		満足度の高い支援の維持と向上に努めます

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スマイルファクトリー作新台				公表日	2026年3月18日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		基準を満たした設置となりますが、備品等の配置換えなど環境整備を行い活動しやすいよう配置を適宜組み替えています	環境整備の方法を工夫しの空間利用の向上に努めます	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		基準を満たした配置の中で柔軟な人員配置に努めています	より良い配置のあり方を検討していきます	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		タイムスケジュールボードやイラスト、写真を用いて分かりやすくなる工夫をしています また、手すりの設置やマット等で立位や座位の保持がしやすい用具等も準備しています	特性に応じた環境調整の更なる工夫に努めます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日の清掃及び消毒等の環境整備や使用する玩具、教材の配置も活動に応じて変えています	安全で過ごしやすい環境の向上に努めます	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		完全個室ではありませんがカーテンやパーティション等を用いて必要に応じて個別空間を提供しています	状況に応じた環境調整の更なる工夫に努めます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		朝礼/終礼など日々の振りかえりや定期的な職員面談の実施で全体的な業務改善目標と個別の目標設定と振り返りを行っています	必要項目を整理し、具体的な目標設定ができるよう向上に努めます	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		評価表の活用その他、アンケートや個別面談等を定期的に行い、保護者様のご意見や意向などを把握し業務に反映しています	ご意見を活かした改善の充実に努めます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		定期的な個別面談の他、日々の会話やミーティングなどで職員の意見を把握し業務の改善につなげています	意見の共有と改善内容の見える化に努めます	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		第三者評価にの実施に向け検討を進めています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		法人内全体研修や施設内研修を定期的に行っています。また、各役職の研修や外部研修受講についても希望に応じて受講しています。	更なる資質の向上に努めます	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムについてはホームページにて公表しております	分かりやすい情報発信に努めます	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		活動の様子の把握や個別面談の他、保護者アンケートも実施し、ニーズや課題を抽出し計画作成に反映させています	ニーズ把握を丁寧に行い、計画の充実に努めます	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		日々の情報共有の場や定期的な会議などを行い、計画作成に努めています	こどもの最善の利益を考慮した計画の充実に努めます	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		朝礼/終礼など日々の振りかえりや定期的な会議などを行い、計画に沿った支援が実行できるように努めています	状況把握を丁寧に行い、支援の充実に努めます	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		行動観察を記録などを用い状況の把握と確認をしています	丁寧な状況把握を行い客観的な分析の向上に努めます	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		活動の様子の把握や個別面談の他、保護者アンケートも実施し、ニーズや課題を抽出し計画作成に反映させています	必要項目を整理し具体的な支援の向上に努めます	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		週に1回以上活動内容の立案のためのミーティングを行い、全職員がプログラム立案に関わっています	より良い活動プログラムのあり方を検討していきます	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		活動の様子を記録し、改善できるようにしています	活動に変化を持たせ、充実に努めます
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		特性に応じ個別と集団のバランスを調整しています	活動の組み合わせの充実に努めます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		活動開始前の打ち合わせと終礼など日々の振りかえりや定期的な会議などを行い、チーム連携が実行できるように努めています	必要な役割を整理し、よりチームで連携した具体的支援ができるように努めます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		終礼だけでなく定期的な会議などで支援の振りかえりや気づき等を共有しています	多角的な視点で気づきを得て、よりチームで連携した具体的支援ができるように努めます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		支援終了後に記録をとることを徹底しています。また、視覚的な検証ができるよう映像等で記録を行う場合もあります	検証・改善ができるように工夫をしています
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		実施期間を設定しモニタリングを行っています	必要に応じて柔軟な見直しの判断に行えるよう努めます
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>		4つの基本活動を意識し支援を構成しています	より効果的な活動構成の工夫に努めます
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		興味関心の高い活動や選択が必要な場面を設定し自己決定する力が養えるような活動も取り入れています	選択と振り返りを通し自己決定の力を育みます
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		状況を把握した職員が会議に参画しています	必要に応じて複数職員での連携強化に努めます
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		関係機関と連携し情報共有や会議等を行う体制を整えています	関係機関との継続的な連携の強化に努めます
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		保護者様を通じて情報を共有に加え、送迎時に学校と情報共有や連絡調整を行っています	連絡調整の更なる円滑化に努めます
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有できる体制を整えています	丁寧な情報共有と相互理解ができるよう努めます
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有できる体制を整えています	情報共有の機会の拡充に努めます
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			機会の拡充に努めます
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			地域の他のお友達たちとの交流も検討していきます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		連絡会などへの参加ができるよう調整をしています	積極的な参加ができるよう努めます
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		送迎時や個別面談、連絡帳コメント欄を活動し共通理解が深まるよう努めています	丁寧な情報共有と相互理解ができるよう努めます
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			ペアレントトレーニングの関心を踏まえ、実施の必要性や方法について今後検討してまいります	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時の説明以外にも適宜説明の機会を設けています	丁寧で分かりやすい説明に努めます
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		面談やモニタリング時などで意志や意向などを適宜確認し計画や支援に反映できるよう努めています	丁寧な聞き取りと相互理解ができるよう努めます
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		面談やモニタリング時などで意志や意向などを適宜確認し計画や支援に同意いただくよう説明の機会を設けています	丁寧で分かりやすい説明に努めます

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		面談や自宅訪問、電話連絡など必要に応じてご相談いただけるよう手段や時間調整などを行っています	より気軽に相談ができるような関りに努めていきます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	<input type="radio"/>		交流会を実施し、活動報告や保護者同士交流の機会を設けました	機会の拡充に努めます
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		苦情受付担当者を選任し迅速な対応ができるよう努めています	迅速な対応を行いつつ、周知の充実に努めます
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		HP及びSNSにて活動の様子などを発信しています SNSについては毎週火曜日に更新しています	より分かりやすい情報発信に努めます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		取り扱いルールを共有し適切な管理に努めています	管理体制の維持と更なる徹底に努めます
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		必要に応じてハンドサイン、絵カード、文字表、筆記などを活用し、分かりやすい方法でやり取りができるようにしています	一人ひとりに合った伝え方の充実に努めます
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>			現状では未実施ですが、今後行えるよう検討していきます
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		発生を想定した訓練は年に2回を基本として行っています	訓練の機会の拡充とマニュアル等の周知に努めます
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		火災及び地震など自然災害時の避難、救助訓練を立案、実施しています	安全な避難、救出等が行えるよう職員間の連携強化に努めます
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		利用開始前のアセスメントにて把握後、情報は年一回の更新を行っています また、突発的な状況も記録しています	随時更新ができるよう情報共有ができるようにしていきます
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		現在、医師の指示書にて対応が必要な方は在籍していませんが、基本情報として把握、情報の更新をしています	必要に応じて対応できるよう努めます
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		定期で点検等を行い安全管理に努めています	安全管理の拡充に努めます
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		契約時の説明以外にも適宜説明の機会を設けています	より分かりやすい情報発信に努めます
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		定期的にヒヤリハット事例を検討し事例集としてまとめています	法人内施設間でも再発防止に向けた検証等に取り組めるよう努めます
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止・身体拘束等適正化委員会を中心に2か月に1回の施設内研修と定期的なセルフチェック等を行っています	小さな気づきにも対応できるよう職員間の職員間の連携強化に努めます
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		虐待防止・身体拘束等適正化委員会を中心に規定等を設けています	規定を順守し、適正な運用ができるよう努めます	